

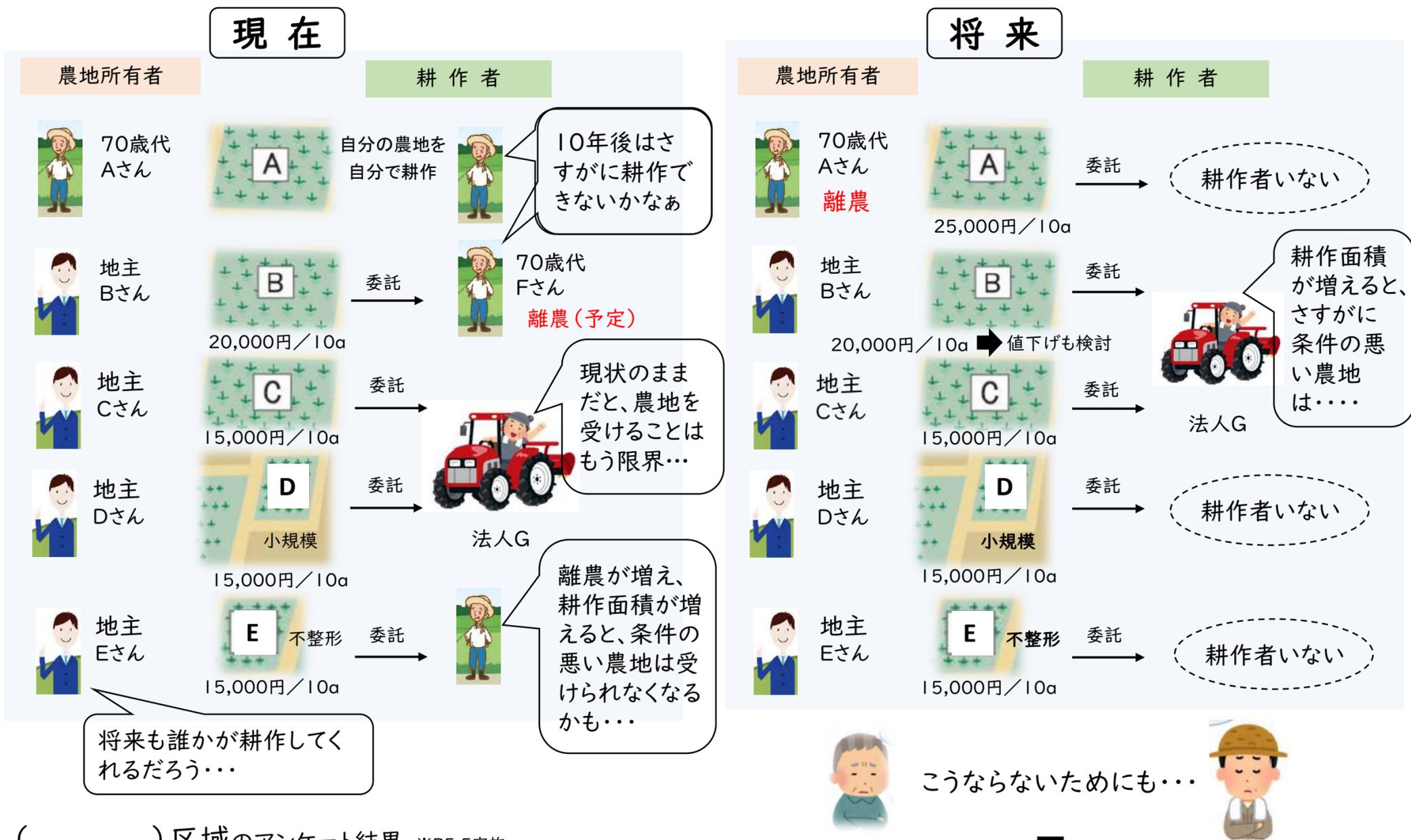
# 地域計画ってなに？

( ) 区域

阿賀野市の農業経営体の数は、平成22年から10年で約30% (約760経営体) 減少しました。

今後、耕作されない農地が増えるかもしれません。その解決の糸口になるのが、地域計画です。

みなさんの集落でも次のイメージ図のような状況ではありませんか？



( ) 区域のアンケート結果 ※R5.5実施

Q 10年後の農業経営の意向は？

A 規模縮小(離農含む) \_\_\_\_\_ %

A 拡大 \_\_\_\_\_ %

Q 後継者はいますか？

A 後継者なし \_\_\_\_\_ %

耕作者だけでなく、農地所有者も交えて、**話し合う**ことが大切です。

賃借料について、集落で話し合ったほうがよいのでは...

集落外の担い手にも協力してもらったほうがよいかも...

耕作しやすいようにするには何をしたらよいのだろう...

集約も考えないと...

話し合いを重ねて

地域計画・目標地図の策定

農地利用	○○○
耕作地	○○○
休耕地	○○○
農地利用計画	○○○
農地利用計画	○○○
農地利用計画	○○○



将来の農地利用の姿を明確化

1筆ごとの農地利用を「見える化」



農業委員・推進委員

みなさまの話し合いのお手伝いをします。



農林課・農業委員会事務局

法人設立など相談があれば、いつでもサポートします。